

令和6年度 地理空間情報活用推進に関する 長崎県産学官連携セミナー

地理空間情報の最新動向と応用事例 ～3次元データ活用の可能性～

本セミナーでは、基盤地図情報（数値標高モデル）を活用した地域防災活動および防災教育の取り組みについての基調講演と、長崎県域の産学官による活用事例等を4件ご紹介し、3次元データや土砂災害の避難、インフラDX等について考えていきます。皆様のご参加をお待ちしております。

10:00 九州地区産学官連携協議会 座長（九州大学 教授） 三谷 泰浩
主催者挨拶
開会挨拶 長崎県 企画部デジタル戦略課長 高橋 圭

10:15 「基盤地図情報（数値標高モデル）を活用した斜面防災の取り組み」
基調講演

香川大学 教授 野々村 敦子

11:25 「UAVを用いた点群データ利活用の事例」
長崎県域における事例紹介
（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会 田端 暖志

11:35 「長崎県における3次元地理空間情報整備の動向」
（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会 西 公隆

11:45 「土砂災害に対する住民の徒歩による避難行動環境評価
-暴露人口の年齢と道路勾配を考慮して-」
長崎大学 准教授 吉田 護

12:05 「長崎県におけるインフラDXの推進について」
長崎県土木部建設企画課 山川 秀和

12:25 九州地区産学官連携協議会
総括(閉会挨拶) (国土地理院九州地方測量部) 小野 康

※プログラム内容は、予告なしに変更する場合があります。予めご了承ください。

日 時 2025年 1月 31日（金） 10:00～12:30（9:45開場）

会 場 長崎県庁行政棟3階 302～305会議室（長崎市尾上町3-1）

※会場へは公共交通機関をご利用ください。

参加費 無料 対 象 個人・法人問わずどなたでも ※要事前登録

開催方法 対面及びオンライン配信の併用
対面参加者については収容人員の関係で、100名までとします。※当日はTeamsによるオンライン配信を行います。申込時に入力いただきましたメールアドレスにTeamsのURLをお送りします。

参加方法 事前登録期限： 2025年1月22日（水）17:00まで
下記の申込先宛に、所属（会社名等）、氏名、参加方法（対面もしくはオンライン配信）、CPDの要・不要および種別（建設・測量のいずれか）を記載の上、お申込下さい。
※CPDの付与は対面参加者のみ可能となります。

申込先・お問い合わせ 地理空間情報活用推進に関する九州地区産学官連携協議会 事務局
事務局担当：国土地理院九州地方測量部
E-mail：gsi-sangakukan-9@gxb.mlit.go.jp

主催：地理空間情報活用推進に関する九州地区産学官連携協議会

共催：長崎県、一般社団法人長崎県測量設計コンサルタンツ協会、一般社団法人地理情報システム学会

後援：国土地理院、長崎大学、九州大学工学研究院附属アジア防災研究センター、大分大学減災・復興デザイン教育研究センター
NPO法人環境システムフロンティア（GIS基礎技術研究会）、NPO法人全国G空間情報技術研究会九州支部、長崎地盤研究会

本セミナーのHPはこちら⇒<https://www.gsi.go.jp/kyusyu/nagasaki-seminar20250131.html>

